

睡眠時無呼吸症候群検査入院（1泊2日）のご案内

<睡眠ポリグラフ検査について>

睡眠時無呼吸症候群の疑いがある方は、睡眠ポリグラフ検査をお勧めします。

目的：治療方針の決定、および他の類縁疾患の鑑別

検査内容：脳波、呼吸の状態、心電図、筋電図、いびき音など10以上の項目からなる複雑な検査です。脳波をとるため、頭部にネットを被っていたり、胸部や腹部にベルトを付けていただきます。その他、手や足に電極がつけます。

追記：いびきをかく方が多いことや、睡眠環境を整える必要があるため、**個室を使います。**

なお、当院は日本睡眠学会の認定施設になっており、検査の個室は日本睡眠学会の推奨する要件を満たしています。



<検査費用>

1泊入院検査の費用は、3割負担の方で、約3万円になります。一晩で10項目以上からなる膨大な検査データから、極めて詳細な結果が得られます。割高感があるかと思いますが、御理解ください。

<治療について>

検査の結果、睡眠時無呼吸症候群と診断された方は、結果に応じてシーパップ(CPAP=鼻マスク式陽圧呼吸器)、あるいはマウスピース治療、ないし耳鼻科的治療を行うことになります。シーパップは結果説明ののち出来るだけ速やかに治療を開始します。マウスピースは近医歯科、あるいはかかりつけの歯科をご紹介します。

<入院の流れ>

- 1) 入院当日は**午後 4:30** までに入院受付を済ませて下さい。診察後に病室にご案内致します。
- 2) **午後 6 時半前後**に、睡眠ポリグラフ検査装置の装着が始まり、**9 時くらいに就寝**となります。
なお、場所が変わると寝付けない方、睡眠剤を常用している方は前もってご相談ください。
- 3) 起床した時点で検査終了となります。**翌朝、7 時半くらい**に帰宅可能です。

<備考>

- 1) 万一、検査当日の都合が悪くなった場合は、必ず当院の耳鼻咽喉科に連絡してください。
- 2) 既にシーパップ（CPAP=鼻マスク式陽圧呼吸器）治療やマウスピース治療を受けている方は、入院当日にご使用中の器具をご持参下さい。
- 3) 持ち物等については、別途「入院のご案内」をお送りしますので、そちらをごらんください。
- 4) 風邪等、体調の悪い時には正確な検査ができませんので、お控えください。

次頁もご覧ください

なお、検査の結果、睡眠時無呼吸症候群と診断された方はできるだけこの検査を、
1年に1回受けて下さい。

<他院から直接当院の検査を予約される方へ>

入院前に当院から確認の電話を入れさせていただきます。

入院3日前になっても連絡が来ない場合、何らかの手違いで入院手続きが正常に行われていない可能性があります。その際にはお手数ですが、確認の電話を下記までお願いします。

(問合せ先：鷹の子病院 耳鼻咽喉科外来 代表TelNo. 089-976-5551)